

JIS

UDC 621.824 : 621.753.1

B 1601

角形スプライン—小径合わせ—寸法, 公差及び検証方法

JIS B 1601-1996
(2001 確認)
(2005 確認)

平成 8 年 1 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和33.5.31 改正：平成8.1.1

官報公示：平成8.1.4

原案作成協力者：社団法人日本機械学会

審議部会：日本工業標準調査会 機械要素部会（部会長 吉本 勇）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部機械規格課（〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

角形スプライン—小径合わせ—寸法, B 1601-1996 公差及び検証方法

Straight-sided splines for cylindrical shafts with internal centering —Dimensions, tolerances and verification

日本工業規格としてのまえがき

この規格は、1982年に第2版として発行されたISO 14 (Straight-sided splines for cylindrical shafts with internal centering—Dimensions, tolerances and verification) を翻訳し、技術的内容及び規格票の様式を変更することなく作成した日本工業規格である。さらに、従来から運用してきたJIS B 1601の規格内容から必要最小限の事項をまとめて附属書として規定した。

なお、この規格で下線(点線)を施してある“参考”は、原国際規格にない事項である。

1. 適用範囲 この規格は、小径による中心合わせを行う、円筒軸に用いる軽荷重用及び中荷重用の角形スプラインの寸法について規定する。

また、管理方法及び対応するゲージについても規定する。

参考 この規格が参照している規格を、次に示す。

ISO/R 1938 : 1971 ISO system of limits and fits—Part II : Inspection of plain workpieces

ISO 3670 Blanks for plug gauges and handles (taper lock and trilock) and ring gauges—Design and general dimensions

2. 寸法 スプライン軸及びスプライン穴に共通の基準寸法 d 、 D 及び B を表1に示す。

3. 呼び方 スプライン穴又はスプライン軸の呼び方は、スプラインの溝数 N 、小径 d 及び大径 D を、この順で表し、これら三つの数字を記号“×”で分ける。

例 穴(又は軸) 6×23×26